

令和4年度採用職員 建築職

都市経営部 資産経営課（当時）

○大東市を志望した理由

私は、大学卒業後は建設会社に就職し、約3年間、建設現場の工事全体を管理する仕事に携わっていました。

前職は、着工から竣工までの管理業務であった為、実際のところ、竣工後には利用者が施設をどのように利用しているのか、利用者は満足しているのかを知る機会がありませんでした。

そこで、施設の工事の着工から、竣工後の利用者の声を聞くことのできる市役所の技術職員として働きたいと思い大東市を志望しました。



○実際に働いてみた感想

私は、資産経営課に所属しており、市内の施設・小中学校工事の設計業務委託や、工事業務委託、監理業務等を行っています。

具体的には、施設関係者、設計業者との打ち合わせや、現場確認などを行い、その後、作成した設計資料を基に、工事業務の発注を行います。工事が始まれば、工程確認や検査の立会い、工事書類のチェックを行います。

自分が業務で携わった施設にも行く機会も多くあるため、工事完了後に施設の方が問題なく利用しているのを自分の目で確認できた時は、すごく達成感を感じます。

私の所属課では他課や施設関係者との調整する場面が多いため、単純に解決しないような内容もありますが、先輩方が親身に相談に乗って、一緒になって解決策を考えてくれます。

○受験生の皆さんへ

民間企業で働いていた時は、市役所はお堅いイメージがありましたが、実際に働いてみると、従来のやり方に固執するばかりでなく、若手職員の意見や提案を尊重してくださり、柔軟に対応してくださる方々が多い職場だと思いました。ぜひ一緒に働きましょう！

